

エヴェレスト・Mt. Everest

チョモランマ(ChomoLungma・チベット)・珠穆朗瑪峰(中国)・サガルマータ(Sagarmatha (ネパール))。ネパールと中国チベット自治区との境。ヒマラヤとクーンブ山群の核心部。世界の最高峰で標高8848m。カトマンズの東北東約165km、ラサの西南西約450km。山姿はピラミット型をなし、チベット側の北壁はロンブー氷河、東壁はカンシェン氷河、ネパール側の南西壁はクーンブ氷河に落ち、ほとんど石灰岩よりなる。

この山を登ろうという計画はすでに19世紀末からあったが、チベットもネパールも国を閉ざしていたため、その機会がやってくるのは第一次大戦が終わってからである。1921年イギリスのアルパイン・クラブと王立地理学協会はチベット当局から許可を得て、最初の偵察隊(C. K. ハワード＝ベリー隊長)をダーズリンから送り出した。東面と北面が探検され、最後にロンブー・シャル(東)氷河からG. マロリー・G. バロック・E. ウィーラーがチャーンラに達し、北東稜にルートを見出した。それ以後、幾度も果敢でねばり強い挑戦の後1953年J. ハント隊長率いるイギリス登山隊によって初登頂された。第一次隊のR. エヴァンスとT. ボーディロンは5月26日に南峰に到達し、第二次隊のE. ヒラリーとシェルパのテンジン＝ノルゲイが5月29日に登頂。1956年スイス隊が第二登しその後続々と各国が挑戦し登頂した。

I 各方面から見えるエヴェレスト

ネパール

1960年発行

1968年発行



1924年使用のエヴェレストを描いた最初のシール



南峰とサウスコル



ナムチャバザールからのエヴェレスト(国王の顔の左側に望める)

ネパール

2007年発行

2009年発行



エヴェレストとギザのピラミット
(ネパール・エジプト国交50年)



ネパールの地図とエヴェレスト

マナスル・MANASLU

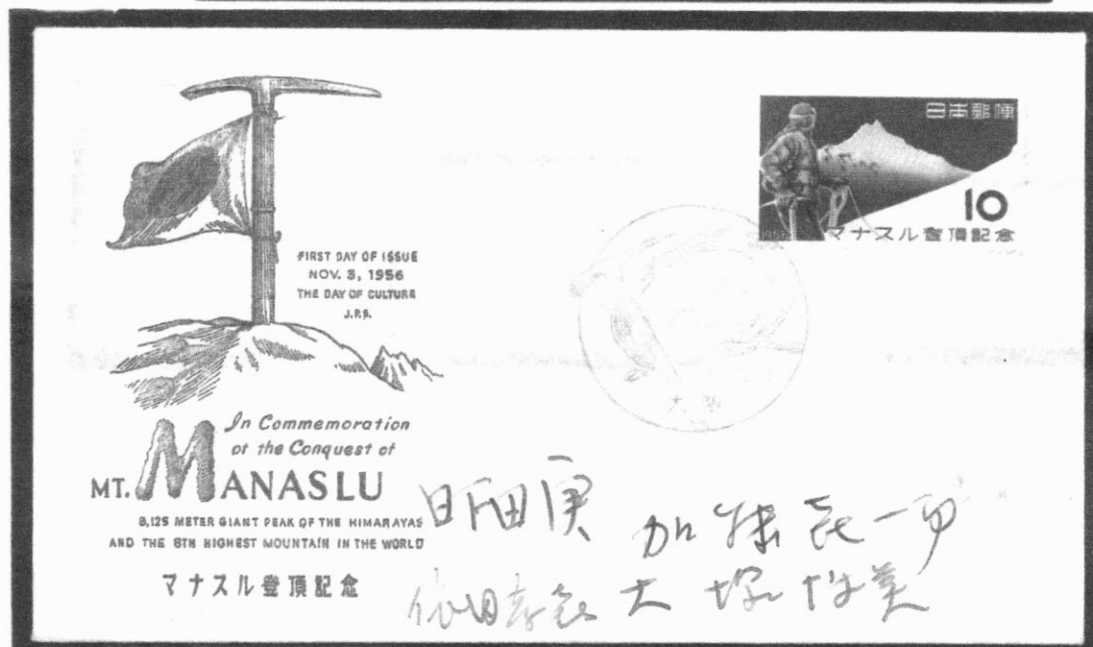
1952年秋に日本山岳会の踏査隊(今西錦司隊長)が、マルシャンディ側よりラルキヤラを経てブリーカンダキを下り、北東に可能なルートを見出した。1953年に第1次登山隊(三田幸夫隊長)が、マナスル氷河沿いにルートをのぼしてプラートに達したが、6月1日に頂上攻撃隊が、7750mに到達したのみで敗退。

1954年の第2次登山隊(堀田弥一隊長)は、宗教的理由による山麓住民の抵抗に遭い入山を断念。第3次日本山岳会マナスル登山隊(横有恒隊長)は、1956年春に周到な準備のもとに、隊員11名とシェルパ20名で入山し5月8日にプラート上の7800mに最終キャンプ(C6)を進め、9日に今西寿雄・ギヤルツェン・ノルブが12時30分に初登頂。11日に第2次攻撃隊の加藤喜一郎・日下田実も登頂した。

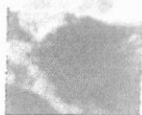
日本人としては最初の8000m峰の勝利であった。

1956年

マナスル登頂記念



初日カバー(登頂隊員のサイン・加藤喜一郎、日下田実、依田孝喜、大塚博美)



アンナプルナ・ANNAPURNA

ネパール中部。アンナプルナ山群の最高峰。ボカラの北西約40km。標高8091m。山群の主稜線グランド・バリエールから南西に派生し、北側に北アンナプルナ氷河、南に南アンナプルナ氷河が流下。ヒマラヤの名峰の一つであり、ネパールの登山はここから始まった。1950年フランス隊(M. エルゾーク隊長)がはじめたダウラギリ I 峰の偵察のあと、目標をアンナプルナに切り替えた。6月3日に隊長とルイ＝ラシュナルが人類最初の8000mの登頂に成功し、ネパール・ヒマラヤの黄金時代の幕が切って落とされた。

1996年

アンナプルナ連山



南アンナプルナ
アンナプルナ I 峰

マチャプチャレ
アンナプルナ II 峰

アンナプルナ IV 峰
アンナプルナ III 峰

1970年



Phewa Tal
背景にアンナプルナ連山

2000年

アンナプルナ初登頂50年

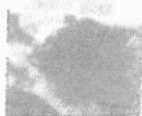


アンナプルナ I 峰

2000年



アンナプルナと
フランス登山隊



カンチェンジュンガ・KANGCHENJUGA

ネパールとインドのシッキム州との境。世界第3位の高峰。標高8598m、西峰(ヤルンカーン)8505m、中央峰8478m、南峰8491m。

チベット語でKang(雪)、chen(大きい)、ju(宝庫)、nga(五)、つまり仏教でいう「五大宝蔵」のことである。初登頂は1955年春、C. エバンスを隊長とする総勢9名のイギリス隊がヤルン氷河から5月25日、26日の2回にわたり果たした。

1955年

1982年

1988年



ダージリンから見た
カンチェンジュンガ連峰



背景にカンチェンジュンガ



カンチェンジュンガ連峰

1971年



カンチェンジュンガ連峰

2004年



カンチェンジュンガ

1980年



カンチェンジュンガ連峰とネパールの地図

2005年



カンチェンジュンガ登頂50年記念